

報道関係者各位

岡谷鋼機株式会社

アイサンテクノロジー株式会社、株式会社ティアフォーとの業務提携における
「ワンマイルモビリティ」プロトタイプ初号機完成に関するお知らせ

当社は、自動運転技術の中でも先行して将来の新たな市場形成が見込まれる、一般道におけるワンマイルモビリティに着目し、アイサンテクノロジー株式会社及び株式会社ティアフォーと、その事業化に向けた業務提携を行いました。この度プロトタイプ初号機（通称：Milee／マイリー）が完成しましたので、お知らせいたします。

【プロトタイプ初号機について】

Milee は、ハンドルやアクセル、ブレーキを一切必要としないラストワンマイル向けの完全自動運転 EV です。本プロトタイプ初号機は、株式会社ティアフォーが、当社とアイサンテクノロジーと共同で進めているワンマイルモビリティ事業を通じて開発したものです。

【写真：上図はイメージデザイン、下図は実機写真】



【参考スペック】

- 車 両： 電動ゴルフカート（ヤマハ発動機）
- 車 体： 3Dプリンタ樹脂材（カブク）
- ECU： DRIVE PXプラットフォーム（NVIDIA）
- サイズ： 全長：3,209mm、全幅：1,488mm、全高：1,944mm
- 重量： 約700kg

Milee は、ティアフォーが開発中の自動運転ソフトウェア「Autoware」を用いております。またアイサンテクノロジーの「高精度三次元地図」やレーザースキャナを搭載しております。それにより周囲の物体検出、自車位置の推定、走行経路の策定、運転判断といった完全自動運転に必要な主要な機能を実現しております。

【今後の展開】

本プロトタイプ初号機を用いて、2018 年春以降より実証実験を実施いたします。具体的な実施箇所などについては、別途公表して参ります。Milee は、主に市街地や中山間地域における近隣への移動手段としての利用を想定しており、今後、ドライバー不足が深刻化している旅客・物流サービスなどへの展開を目指します。当社は、アイサンテクノロジーおよびティアフォーと連携し、実証実験を着実に進めながら、2019 年にかけてワンマイルモビリティの事業化を目指します。

なお、本プロトタイプ初号機については、2017 年 12 月 12 日～13 日の「GTC Japan 2017（ヒルトン東京お台場）」、2018 年 1 月 17 日～19 日の「自動運転 EXPO（東京ビッグサイト）」にて展示を行う予定です。皆様のご来場をお待ちしております。

以 上

*「ワンマイルモビリティ」とは、小型モビリティによる限定地域での低速自動走行技術を活用した、社会課題解決型の「次世代端末交通システム」をいいます。また低速自動走行とは、概ね時速 30km 以下を前提とし、米当局や内閣府の定めるレベル 4（完全自動運転）の走行を指します。

<ご参考>

アイサンテクノロジー株式会社

代表者 加藤 淳
所在地 名古屋市中区錦三丁目 7 番 14 号
設立年月 1970 年 8 月
事業内容 測量・不動産登記向けソフトウェア及び関連機器の開発・販売
高精度三次元地図データベース作成、構築請負業務

株式会社ティアフォー

代表者 武田 一哉
所在地 名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 3 号
設立年月 2015 年 12 月
事業内容 自動運転システムの開発

<お問い合わせ先> 岡谷鋼機株式会社 企画本部企画部 小池 Tel : 052-204-8133